

(仮称) 砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設建替え工事（建築・解体）工事再開に関する説明会及び現場見学会

説明会の日時、場所、参加者数

日時	令和 6 年 8 月 7 日（水） 午後 7 時～9 時	令和 6 年 8 月 10 日（土） 午後 3 時～5 時
場所	本庁舎 101 会議	
参加者数	19 名	19 名

現場見学会の日時、場所、参加者数

日時	令和 6 年 8 月 10 日（土） 午後 5 時 15 分～6 時	令和 6 年 8 月 18 日（日） 午後 3 時～3 時 40 分	令和 6 年 8 月 19 日（月） 午後 3 時～3 時 40 分
場所	（仮称）砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設建設現場		
参加者数	10 名	12 名	5 名

参加者からいただいた主なご質問の要旨および市の方針、工事受注者からの回答

主なご質問の要旨	市の方針・工事受注者からの回答
原因	
コンクリート強度が不足した原因は何だったのか。	【工事受注者】 原因としてはコンクリートの配合および配合を行ったプラント（生コン業者）に問題があったと考えています。 【市・工事受注者】

	コンクリートの打設においては、プラントから提出された配合計画書、納入書に基づき作業が行われました。 コンクリート受入れ時の品質管理につきましては、市、建築施工者、工事監理者が納品に立会い、時間や温度等が基準値以内であったことを確認しています。 コンクリート出荷時の配合管理について配合分析調査を行ったところ、強度試験で不合格となった部分においては水セメント比が不適切でした。 なおコンクリート強度の検証や原因の分析については、本工事を本市と契約している新屋建設が行っています。
同プラントの生コンを使用した他の現場でも不合格になっているのではないかと。	【工事受注者】 同日に生コンを搬出した別の現場がないため、成分や配合について同条件で対比することはできませんでした。
原因と考えられるプラントを変更することで本当に原因が解消されるのか。	【工事受注者】 配合に問題があったと考えられる以上、プラントの変更は妥当であると考えます。 なお新たなプラントは JIS 認定工場のなかで、過去の実績も調査し、マル適マークを有する工場を選定しました。 今回のプラントも JIS 認定工場でありましたが、マル適マークは有しておりませんでした。
工法	
どこをどのように工事するのか現場を確認させてほしい。	【市】 安全を確保し、代理人の誘導のうえご覧いただけるように日時を調整いたします。
工事手法について説明してほしい。	【工事受注者】 取り除く部分のコンクリートにカッターを入れた後、重機でクラックを入れます。その後チップパーを使用し解体していきます。チップパーで取りきれない部分についてはウォータージェット工法も検討しています。また接合についてはエンクローズ溶接を考えています。

残すコンクリートの部分や鉄筋に影響はないのか。	【工事受注者】 強く突くわけではないので影響はないと考えています。工事監理者の構造担当に確認してもらいながら進めていきたいと思っています。
今回の解体手法を経験したことはあるのか。	【工事受注者】 今回のように強度不足に適用した事例はないと思われます。 【市】 一般的に改修、増築などで同様の手法が取られております。残した部分に影響がある場合は、その都度検証してまいります。
工期	
撤去作業は2か月で完了するのか。	【工事受注者】 大梁で囲まれた部分を1工区として、計7工区で撤去作業を行います。1日5人程度で交代しながらの作業で、1工区2週間程度、合計で2か月の撤去期間を見込んでいます。
令和7年8月竣工とのことだが、供用開始はいつからか。	【市】 竣工後、供用開始前に歴史展示や備品対応で2~3か月作業を行う予定です。
費用負担	
解体にかかる費用はどこが負担するのか。	【市】 建築施工者に費用を負担していただきます。
工期延伸に伴う費用はどこが負担するのか。	【市】 工期の遅れに関しましては、本市と契約を結んでいる建築施工者に対して、工事請負契約約款に基づき延滞遅延金等を求めてまいります。
分離発注している他の工事業者に対して、工期延伸に伴う費用はどこが負担するのか。	【市】 それぞれの業者が本市と契約を結んでいるため、工期延伸に伴う契約金額の変更を行い、市

	がその費用を負担いたします。 その費用につきましては、建築施工者からの延滞遅延金を充てるものと考えております。
周知	
休工から説明会まで、なぜ数か月を要したのか。	【工事受注者】 4月16日と17日にコンクリートの打設を行い、5月中旬に圧縮試験の結果が出て、強度が不足していることが判明しました。その後コンクリート強度の再試験や原因検証を行ったため、報告までお時間をいただくこととなりました。
工事が止まっていることや説明会の周知が十分ではないと思う。広報で周知することはできなかったのか。	【市】 「広報たちかわ」は配布の1か月程度前に掲載記事を用意する必要があるため、タイミングが合わず掲載できませんでした。 工事の進捗判断が難しく、状況が判明した時点でHPやSNSで周知を図りました。 説明会につきましても、開催を決定した時点でHPやSNSでの発信に加え、チラシを近隣にお住いの方へ戸別でお配りしたほか、子育てひろばの関係で近隣の幼稚園や保育園にも配布いたしました。 いずれも十分な周知が至らず恐縮ですが、今後よりよい周知方法を検討してまいります。
同様な被害が出ないよう他の自治体に情報共有すべきだと思う。	【市】 26市が集まる営繕担当課長会で、本件について共有したいと考えております。